

# 「21世紀の子どもの本 その2 児童文学」関連小展示

現在開催中の展示会「日本の子どもの文学－国際子ども図書館所蔵資料で見る歩み」の  
展示替えにあわせて、主に2000年以降の日本児童文学に関する資料等を展示します。

※書誌情報末尾の【】は国立国会図書館請求記号を表します。  
※雑誌・年鑑類は予告なく他の号に差し替える可能性があります。

No.	書誌情報	資料室請求記号
<b>2000年以降の日本児童文学に関する資料</b>		
1	奥山恵『〈物語〉のゆらぎ』(くろしお出版 2011【KE177-J32】)	YZ-909-オク
2	菅聡子『〈少女小説〉ワンダーランド：明治から平成まで』(明治書院 2008【KE177-J7】)	YZ-909-カン
3	犬亦保明「ライトノベルが子どもの読み物になるとき」(『ライトノベル・スタディーズ』青弓社 2013 pp.125～140【KG381-L30】)	YZ-910-イチ
4	久米依子『「少女小説」の生成：ジェンダー・ポリティクスの世紀』(青弓社 2013.6【KG411-L7】)	YZ-910-クメ
5	「いつ、何と出会うか―赤ちゃん絵本からヤングアダルト文学まで」(『国際子ども図書館児童文学連続講座講義録』国立国会図書館国際子ども図書館 2009年度 pp.3～114【Z71-P502】)	YZ-910-コク
6	「日本児童文学の流れ」(『国際子ども図書館児童文学連続講座講義録』国立国会図書館国際子ども図書館 2005年度 pp.3～161【Z71-P502】)	YZ-910-コク
7	野上暁『越境する児童文学：世紀末からゼロ年代へ』(長崎出版 2009【KG411-J23】)	YZ-910-ノガ
8	西山利佳『〈共感〉の現場検証』(くろしお出版 2011【KE177-J31】)	YZ-910-ニシ
9	藤本英二『人気のひみつ、魅力のありか：21世紀こども文学論』(久山社 2011【KG411-J39】)	YZ-910-フジ
10	『児童文学研究』(日本児童文学学会 年刊【Z13-625】)	(雑誌架開架資料)
11	『児童文芸』(日本児童文芸家協会；銀の鈴社(発売) 隔月刊【Z13-748】)	(雑誌架開架資料)
12	『日本児童文学』(日本児童文学者協会；小峰書店(発売) 隔月刊【Z13-450】)	(雑誌架開架資料)
<b>「新しい世紀の子ども像」関連資料</b>		
13	石井直人、宮川健郎『ズッコケ三人組の大研究：那須正幹研究読本. ファイナル』(ポプラ社 2005【KG582-H68】)	YZ-913.6-ナス
14	「特集 追悼・後藤竜二」(『日本児童文学』57(1)(通号 591) 2011.1・2 pp.7～72【Z13-450】)	(雑誌架開架資料)
<b>「〈YA〉の波・加速するナンセンス」関連資料</b>		
15	『ヤングアダルト図書総目録. 2014年版』(ヤングアダルト図書総目録刊行会 2014【UP49-L26】)	YZ-028-ヤン
16	『ヤングアダルトの本. 1(中高生の悩みに答える5000冊)』(日外アソシエーツ；紀伊國屋書店(発売) 2008【UP49-J17】)	YZ-028-ヤン
<b>「古田足日の死と「現代児童文学」の終わり・ファンタジーの成熟と上橋菜穂子の国際アンデルセン賞作家賞受賞」関連資料</b>		
17	荻原規子『ファンタジーのDNA』(理論社 2006【KE177-H29】)	YZ-909-オギ
18	古田足日『現代児童文学論：近代童話批判』(くろしお出版, 1959【909-H862g】)	YZ-909-フル
19	佐藤宗子、藤田のぼる『少年少女の名作案内. 日本の文学ファンタジー編』(自由国民社 2010【KG411-J18】)	YZ-910-サト
20	上橋菜穂子、瀧晴巳『物語ること、生きること』(講談社 2013【Y3-N13-L206】)	YZ-913.6-ウエ
21	小川未明、小笠裕二『小川未明新収童話集』(日外アソシエーツ 2014【KH897-L732他】)※全6巻	YZ-913.6-オガ